

いいひと
いいまち
いい暮らし

朝霞市議会議員・最年少

いーくら一樹 議会報告レポート

飯倉 一樹 プロフィール

・平成4年
9月22日生まれ
・朝霞二小、二中
川越高校、明治大
(明大では雄辯部に所属)
・ほさかやすし
衆議院議員の
公設秘書を経て
令和5年に初当選

○現在の主な所属

・朝霞市消防団第三分団
・(一社)朝霞青年会議所
・一夜塚古跡保存会
・地域防犯推進員
・朝霞市初雁会



討議資料

9月議会が開催されました！ 一般質問では5項目を質問 決算では初の附帯決議が可決

8月30日から9月27日まで令和6年度第3回朝霞市議会定例会(9月議会)が開催されました。9月議会は昨年度の市役所の仕事を総括する決算審議が行われます。各議員の主張や課題が盛り込まれる一般質問のほうが目立ちますが、各委員会での審議がなくして健全な市政はないと実感する議会でした。私が所属する総務常任委員会は他の3つの委員会とは違い、歳入について唯一審議が行われる委員会です。令和5年度は単年度では史上最多の15億円の赤字が発生しており、来年度以降の財政運営について多くの議論がなされました。議会は執行部の提出する予算や議案を丁寧に審議し、市民目線で適切な運用がなされているかをチェックすることが本義です。短期的な政策判断ではなく持続可能な市政になっているかを注視していきます。



質問の様子(動画より抜粋)



総務常任委員会の委員会審議

朝霞市議会初の附帯決議の可決

今回の9月議会では2本の議員提出議案が審査されました。議案第8号「議案第60号令和5年度(2023年度)朝霞市一般会計歳入歳出決算認定についてに対する附帯決議(将来的な支出に備えた計画的で持続可能な財政運営を求める)」と議案第9号「議案第60号令和5年度(2023年度)朝霞市一般会計歳入歳出決算認定についてに対する附帯決議(児童生徒の人権を守る教育環境の実現及び信頼回復を求める)」です。

議会としての意思表示は提出された議案に対して賛成・反対をするだけでなく、意見を盛り込んだ議案を提出して決議をすることもできます。議案8号は過去最多の単年度15億円の赤字が出た状況で今後多額の歳出が予想される「ごみ広域処理施設整備基本計画(朝霞市と和光市で共同利用する新たなごみ処理施設の建設のための計画)」「朝霞地区4市共用火葬場設置基本構想(朝霞・志木・和光・新座の4市で共同利用する火葬場を新たに志木市下宗岡に建設する構想)」「朝霞市基地跡地利用計画(国有地を購入する場合10年で168億円を支払う見込み)」を取り組みつつ、市民サービスを安定的に供給するための中長期的な財政計画の早期立案と歳入歳出の適切な計画を求めました。議案9号は市内中学校での教員逮捕事件を受けて、児童生徒の人権を適切に擁護し、教育委員会としてこのような事件が発生しないよう再発防止と信頼回復に向けての取り組みを徹底するよう求める内容です。討論では各会派・無所属議員から意見が出され、最終的に議案9号が賛成多数により可決されました。これまで朝霞市議会では決算への附帯決議は可決したことがなく、市政初の事案になりました。議会としての適切で健全な意見表明を行い、市民生活に資する活動が続けられるよう今後も取り組んでまいります。

9月議会の一般質問で取り上げた項目

①, 地方交付税不交付団体について

(1) 市民生活への影響と今後の見通、課題

朝霞市は今年度より地方交付税交付金(財政状況の格差を是正するために国からくる交付金)の**不交付団体**に復帰します。15年ぶりの復帰ですが、市民生活にどのような影響を与えるか、市の対応を聞きました。併せて、**ふるさと納税制度(寄附金税額控除)**によって朝霞市では本来入ってくるはずの税収が**7億1400万円減**ってしまっている現状を取り上げ、今後の対策を訴えました。不交付団体に復帰することで同制度での減収分の補填がなくなるため、ますます厳しい状況になります。表面でも述べましたが中長期的な財政計画を立てて、適切な市民サービスが今後も提供できるよう訴えてまいります。



②, 公共施設等での新紙幣対応と

キャッシュレス普及について

(1) 新紙幣対応の現状

(2) 今後のキャッシュレス普及への課題

7月3日から新紙幣の流通が始まりました。市内各所の市役所が管理する自動券売機や窓口での対応状況と**キャッシュレス普及**についての取り組みを聞きました。防災の観点から一律キャッシュレス化ではなく併用を前提とした制度設計を求めました。利便性と継続性を兼ね備えた在り方を提言していきます。



③, 災害発生時の対応

(水害時の避難・熱中症対策)

(1) 水害時の避難の現状と課題、

内水氾濫情報の収集と周知

(2) 要支援者台帳の管理と避難フロー

(3) 避難所での熱中症対策、

停電対策、備蓄の現状と課題

7月と8月に発生した**局地的な豪雨**の今後の対策と課題を聞きました。これまで被害が発生してこなかった地域での被害が続出したため、**国や県と連携した抜本的な対策**も不可欠です。併せて発災時の**避難行動要支援者**の方のフォローが課題です。関係機関との連携を求めました。また、異常な猛暑が続いた今夏、熱中症の被害が多発しています。災害発生時に熱中症対策を適切に進めていく必要性も訴えました。

④, 地域と市役所のかかわりについて

(1) 地域の行事への市役所の

かかわり方の現状と課題

(2) 災害時の対応、消防団・地域防災組織との連携

地域コミュニティの存続が課題とされるなかで、市役所がどのように協働していくことができるか、地域の行事の参加の例や新しい休暇取得の在り方の検討状況について市の見解を聞きました。市役所と地域がともに連携し、よりよいまちづくりができるよう提言していきます。

⑤, 改正道路交通法への対応について

(1) 市民生活への影響と対応策、周知策

会派としての要望活動

9/30(月)朝霞市役所にて市長への**会派要望活動**を行いました。来年度の**予算編成にあたり重点的に取り組む必要がある項目**を5項目30事項にまとめ、要望書にしました。市長には各議員から所属委員会、各々が取り組んでいる課題を説明しました。私からは①**職員の負担軽減**と**市民サービス向上**に資するDXの更なる推進②**避難行動要支援者の対応強化**③**AEDの地域偏在**の速やかな解消を要望しました。附帯決議を受けて、児童・生徒の人権擁護については速やかに取り組む旨の答弁がありました。



9月議会を振り返って～これからも皆様のお寄せください～

12月の初当選から4回目の議会になりました。一通りの議会のサイクルを経験したなかで、まだまだ伸ばせる分野、掘り下げていく課題が分かりました。活動の質を高めるために頑張ります。

住 所:朝霞市仲町1-2-10-103 電 話:080-4666-2178 ✉119ra.asaka@gmail.com

【討議資料】